

	前回(2015年10月判断)	2016年1月判断	前回との比較*
北海道	緩やかに回復している	緩やかに回復している	⇒
東北	緩やかに回復している	生産面に新興国経済の減速に伴う影響などがみられるものの、緩やかな回復を続けている	⇒
北陸	回復を続けている	回復を続けている	⇒
関東甲信越	輸出・生産面に新興国経済の減速に伴う影響などがみられるものの、緩やかな回復を続けている	輸出・生産面に新興国経済の減速に伴う影響などがみられるものの、緩やかな回復を続けている	⇒
東海	輸出や生産に新興国経済の減速の影響などがみられるものの、設備投資が大幅に増加し、住宅投資・個人消費が持ち直していることから、着実に回復を続けている	緩やかに拡大している	↗
近畿	輸出・生産面に新興国経済の減速の影響がみられるものの、回復している	輸出・生産面に新興国経済の減速の影響がみられるものの、緩やかに回復している	↘
中国	緩やかに回復している	緩やかに回復している	⇒
四国	緩やかな回復を続けている	緩やかな回復を続けている	⇒
九州・沖縄	緩やかな回復している	緩やかに回復している	⇒

*前回(2015年10月)との比較の↗、↘は、前回判断に比較して景気の改善度合いまたは悪化度合いの変化を示し、前回に比較し景気の改善・悪化度合いが変化しなかった場合は、⇒となる

[日本銀行 地域経済報告](#)